NEWS RELEASE

2013 年 3 月 28 日

シリコン・ラブズ、高集積ダイアル選局式ラジオ設計用マルチバンド・レシーバの新製品「Si48xx」ファミリを発表

年間１億1,500万個のアナログ・ラジオを生産する中国市場向けに設計・製造を容易にするマルチバンドラジオ用IC

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックストシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラブズ社（本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB）は、従来から広く使用されているアナログ選局、アナログ/デジタル・ディスプレー（ATxD）・マルチバンドラジオ IC ファミリの最新世代製品「Si48xx」ファミリを発表しました。新製品の Si4825、Si4827、Si4836 は AM/FM/SW（短波）レシーバで、広範なラジオ帯域をカバーし、ATxD ラジオの設計と製造が容易な 16 ピン SOIC パッケージで供給されます。Si4825/Si4827/Si4836 は、卓上および携帯型ラジオ、ステレオ、ミニ/マイクロ・オーディオ・システム、大型ラジカセ、ラジオ時計、iPod ドッキング・ステーション、ラジオ付玩具など多種多様なダイアル選局式民生ラジオ向けオールインワン・ワンチップ・レシーバ・ソリューションです。

Si4825/Si4827/Si4836 は、費用効果が高く、片面プリント基板を使用でき、製造ラインでの取り扱いが容易な小型 16 ピン SO パッケージで供給されます。現在、サンプルおよび量産数量の供給が可能です。価格は Si4825 が 1.56 米ドルから、Si4827 は 1.76 米ドルから、Si4836 は 1.66 米ドルからです（各 1 万個時の単価）。また、簡単にラジオ・システムの設計ができるデモボードが製品ごとに用意されており、価格は 50.00 米ドルです（メーカ希望小売価格）。Si48xx マルチバンド・レシーバの詳細、サンプルおよび開発ツールの購入についてはシリコン・ラブズ社 Web サイトをご参照ください（www.silabs.com/pr/radio-receiver）。

シリコン・ラブズは、世界のダイアル選局またはアナログ選局式のマルチバンドラジオ市場には、年間 1 億 1,500 万個を超える需要があると推定しており、同市場への輸出製品を含む ATxD ラジオの 90%以上は中国で製造されています。ダイアル選曲ラジオ市場向け高周波 CMOS マルチバンド・レシーバ IC の先駆者であるシリコン・ラブズは、コストと複雑さを低減し、全世界で何百万個も使用されるラジオの製造を容易にする、第 3 世代のワンチップ・レシーバ・ソリューションの出荷を開始します。

Si4825/Si4827/Si4836 は、前世代の Si48xx ラジオ IC と同様に、優れた RF 性能、高集積 CMOS プロセス、少ない部品点数、人件費の削減、設計と製造が簡単という特長と利点を兼ね備えています。加えて、シングル・バンドで FM と SW（短波）の広い周波数帯域をカバーし、中国市場では TV の音声受信も可能です。さらに、信号条件が悪い場合にポップ、クリック、スタティックといったノイズを除去する先進の音声調整機能を備えています。

Si4825 はモノラル出力の民生グレード製品向け、Si4836 はステレオ出力の商用製品向けで、ATAD ラジオ用に設計されています。Si4827 は、ATDD ラジオ市場をターゲットにしたモノラル出力の民生グレード製品向けです。それ

ぞれ、全世界の放送周波数、FM 64～109MHz、AM 504～1750kHz、SW（短波）2.3～28.5MHz をサポートしているので、これらのレシーバを使い設計されたラジオは世界中の市場をサポート可能です。

シリコン・ラブズでブロードキャスト製品担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャを務める James Stansberry は、こうコメントしています。「Si48xx ファミリは、革新的な『ラジオオンチップ』アーキテクチャのマルチバンド・レシーバです。ダイアル選曲式ラジオ・メーカは、Si48xx ファミルの導入により容易な製品設計と基板縮小が可能となり、経費がかさむ人手による製造工程をなくすと同時に、部品点数を 80%以上削減することができます。Si48xx ファミリは、世界の上位オーディオ・ブランドに採用されている弊社の先進的ラジオ IC のほとんどに使われている、特許取得の低 IF デジタル・アーキテクチャ、デジタル・コア、音声調整テクノロジーを採用しています。」

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラブズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラブズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラブズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラブズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

＃＃＃

Silicon Laboratories, Silicon Labs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラブズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)
TEL: （米国）1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com
公式 Twitter アカウント http://twitter.com/silabs 公式 Facebook アカウント http://facebook.com/siliconlabs
シリコン・ラブズ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西
TEL: 0422-47-5319 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先
シリコン・ラボラトリーズ Y.K.
TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com